

令和2年7月豪雨復旧・復興本部会議（第15回）

日 時：令和6年12月19日（木）16:00～
場 所：審議会室

次 第

1 開 会

2 本部長（知事）挨拶

3 議 事

- ・ 令和2年7月豪雨からの新時代共創復興プラン（案）
について

4 その他

5 閉 会

【改訂】令和2年7月豪雨からの新時代共創復興プラン

資料1-①

1 被災地の現状と課題

これまでの取組み（R2～R5）

- ・発災時に策定した「復旧・復興プラン」に沿って、直ちに実施する喫緊の取組み、持続可能な地域の実現に向けた将来ビジョン（中長期的な取組み）を推進してきた。
- ・堆積土砂の撤去や住まいの再建など、安全・安心の確保や生活再建のため、喫緊に取組む必要がある項目を中心に選定した重点10項目については、R5年度末の到達目標を概ね達成。

現状と課題

- ・災害を契機とした人口減少と産業の衰退の危機に直面しており、創造的復興は「復旧・復興」から「地域の再生・発展」に向けた新たなフェーズに移行している。
- ・安全・安心な暮らしに不可欠な川辺川の流水型ダムの完成や、地域の重要な社会インフラである国道219号の復旧、JR肥薩線の鉄道復旧完了の効果を最大限発現させるため、緊迫性をもって創造的復興の取組みを加速する必要がある。

基本理念や目指す姿は継承しつつ、「復旧・復興プラン」を改訂し、現在の地域の実情を踏まえ、**地域の意見を伺いながら、重点的に取組むものを再構成**する。

対象地域

豪雨災害において、特に甚大な被害を受けた球磨川流域市町村と津奈木町を基本とする。

対象期間

プランの期間は定めない。地域の意見や実情を踏まえ、適宜、取組みの見直しを行う。

2 基本理念・目指す姿

基本理念

- ◎生命・財産を守り安全・安心を確保する
- ◎球磨川流域の豊かな恵みを楽しむ

目指す姿

愛する地域で誰もが安全・安心に住み続けられ、若者が“残り・集う”持続可能な地域の実現

3 取組みの基本的方向性

I 「緑の流域治水」の更なる推進による 1日も早い安全・安心の実現

◆「緑の流域治水」の推進

- ・「流域治水プロジェクト」「河川整備計画」の推進・情報発信
- ・防災・減災力の強化

◆すまい・コミュニティの創造

- ・安全・安心な住まいの確保となりわいの再建
- ・ふるさとの魅力あふれるまちづくりとコミュニティの形成

◆災害に強い社会インフラ整備

- ・国道219号、球磨川に架かる橋梁等の早期復旧
- ・道路のリダンダンシー確保
- ・JR肥薩線・くま川鉄道の早期復旧



II 若者が“残り・集う”産業・雇用の創出

◆観光を軸とした創造的復興の実現

- ・球磨川と鉄道の2つのラインを活かした県南地域ならではの観光振興モデルの創出
- ・地域の資源とアニメなどの観光コンテンツを活用した賑わい創出

◆地域の特色を活かした産業活性化と雇用の創出

- ・森林資源をフル活用した“緑の雇用”の創出と稼げる農林畜水産業の実現
- ・新たな県営工業団地の整備等を活用した雇用の創出
- ・事業承継の支援など地域経済活性化・雇用機会創出の取組支援強化
- ・環境に最大限配慮した流水型ダム建設を活かした周辺産業の活性化

◆若者が定着・還流する環境の創造

- ・若者が魅力を感じる学びの場の創出
- ・学校と地元企業をつなぐ仕組みづくりやキャリア教育の実施



※プランは「くまもと新時代共創総合戦略」の施策として位置づけ。（4（施策1）「緑の流域治水」を核とした創造的復興）

4 地域の再生・発展に向けた取り組み

I 「緑の流域治水」の更なる推進による 1日も早い安全・安心の実現

【「緑の流域治水」の推進】

○ 「流域治水プロジェクト」「河川整備計画」の推進・情報発信

- ・ 河川整備、砂防・治山対策、森林整備、避難体制の強化などの各取り組みの着実な実施
- ・ 「命と清流を守る」流水型ダムの整備促進と五木村・相良村の振興
- ・ 「緑の流域治水」の見える化（各種取組の積極的な情報発信等）の推進

○ 防災・減災力の強化

- ・ 防災情報通信体制の強靱化
- ・ 「球磨川リバーミュージアム構想」による地域連携・防災力強化・環境教育のフィールドを創造



【すまい・コミュニティの創造】

○ 安全・安心な住まいの確保となりわいの再建

- ・ 最後のおひとりまでそれぞれの意向に沿った住まいの再建の実現
- ・ 災害公営住宅の早期完成に向けた支援
- ・ かさ上げ等による宅地再生と高台等の安全な場所への移転促進
- ・ 球磨村や八代市坂本町における医療・福祉・教育・行政などの生活サービス基盤の再建・継続支援
- ・ なりわい再建支援補助金等による継続した事業再建支援
- ・ 農林漁業生産基盤の着実な復旧



○ ふるさとの魅力あふれるまちづくりとコミュニティの形成

- ・ 人吉青井地区をはじめとした道路改良と一体的な街並み空間の再構築の推進
- ・ 清流川辺川・球磨川を活かしたかわまちづくり計画及び復興まちづくり計画等に基づく被災地の拠点づくりの推進
- ・ 交流人口の創出につながるような遊水地利活用の検討・支援
- ・ 住民の意向に沿ったコミュニティ形成支援の継続
- ・ 域外への転出者もふるさととのつながりを保つ取組み支援
- ・ 買い物困難者への支援や地域の実情に応じたコミュニティ交通の検討・支援



【災害に強い社会インフラ整備】

○ 国道219号、球磨川に架かる橋梁等の早期復旧

○ 道路のリダンダンシー確保

- ・ 国道445号、県道宮原五木線等の整備

○ JR肥薩線・くま川鉄道の早期復旧



II 若者が“残り・集う”産業・雇用の創出

【観光を軸とした創造的復興の実現】

○ 球磨川と鉄道の2つのラインを活かした県南地域ならではの観光振興モデルの創出

- ・ JR肥薩線全線の鉄道復旧を見据えた観光利用・日常利用促進に向けた取組推進
- ・ 人吉駅に保存する「SL人吉」を活用した鉄道観光の拠点化支援
- ・ くま川鉄道の全線運転再開を活かした賑わいづくり
- ・ 「おかどめ幸福駅」との同駅名友好提携を活かした台湾からの誘客促進



○ 地域の資源とアニメなどの観光コンテンツを活用した賑わい創出

- ・ 地域の文化・歴史・自然・温泉・アニメ等を活用した誘客・周遊促進
- ・ 「球磨焼酎」の更なるブランド化・販路拡大・海外展開を支援



【地域の特色を活かした産業活性化と雇用の創出】

○ 森林資源をフル活用した“緑の雇用”の創出と稼げる農林畜水産業の実現

- ・ くまもと林業大学校県南校を核とした産業振興や移住定住の促進
- ・ 先進的な林業施策の導入・実証等による持続的な林業振興の促進
- ・ 森林空間を健康、観光、教育等多様な分野で活用する「森林サービス産業」の地域全体における展開
- ・ 森林環境教育を通じた都市農村交流によるこどもからの関係人口創出
- ・ 新規作物導入や産地拡大による新たな担い手の確保・育成



○ 新たな県営工業団地の整備等を活用した雇用の創出

- ・ 県南地域への企業誘致促進と、流域市町村への経済効果の波及を目的とした八代地域への新たな県営工業団地の整備
- ・ IT企業・コンテンツ関連企業や県南フードバレー構想の推進による食品関連企業の誘致推進



○ 事業承継の支援など地域経済活性化・雇用機会創出の取組支援強化

○ 環境に最大限配慮した流水型ダムを活かした周辺産業の活性化

- ・ 地域資源と連携したインフラツーリズムの推進
- ・ ダム建設の経済効果が地域にもたらされる工夫の検討



【若者が定着・還流する環境の創造】

○ 若者が魅力を感じる学びの場の創出

- ・ 高校と地元自治体や企業、大学等が連携した学びの充実
- ・ 優れた才能や個性を伸ばす教育ができる環境の整備



○ 学校と地域をつなぐ仕組みづくりやキャリア教育の実施

- ・ 地元企業等と連携した奨学金の返還サポートの推進
- ・ 専門学科を有する高校と地元企業等が一体となった人材育成やマッチングの推進
- ・ 地元の学生と企業のつながりを創出する企業訪問や出前授業等の実施
- ・ 地元企業等の良さや地元で暮らすことの魅力等を情報発信



【『緑の流域治水』の推進】

○「流域治水プロジェクト」「河川整備計画」の推進・情報発信

	現 在	完了時期
県管理河川施設の復旧	351 / 394箇所完了 (R6.10末)	R7年度中 完了見込み
砂防施設の復旧・整備	225 / 277箇所完了 (R6.10末)	R7年度末 完了見込み
治山施設の復旧・整備	96 / 182箇所完了 (R6.11末)	R9年度末 完了見込み



・流水型ダムについて、**R9年度**ダム本体基礎掘削工事着手、**R17年度**の完成を目標に整備推進

川辺川の流水型ダムのイメージ



・川辺川の県管理区間の河川整備について、**R17年度**の流水型ダム完成までを目指し、**集中的に取組む**

○防災・減災力の強化

・「球磨川リバーミュージアム構想」による地域連携・防災力強化・環境教育のフィールドを創造

【災害に強い社会インフラ整備】

○国道219号、球磨川に架かる橋梁等の早期復旧

	現 在 (R6.11末)	完了時期
国道219号の復旧	本復旧工事推進中 一部区間でかさ上げ工事に着手	早期完了 に向け推進
県南地域道路復旧	867 / 940箇所完了	
橋梁の復旧	残る9橋の復旧工事推進中	



○道路のリダンダンシー確保



《取組みの例》



○JR肥薩線・くま川鉄道の早期復旧

・JR肥薩線の鉄道復旧での最終合意に向け、「JR肥薩線復興アクションプラン（素案）」を協議中
・球磨川第四橋梁上部工に着手するなど、くま川鉄道全線運転再開に向けて復旧工事推進中

JR肥薩線復興アクションプラン協議イメージ

令和6年度中の最終合意を目指す

【すまい・コミュニティの創造】

○安全・安心な住まいの確保となりわいの再建

	現 在 (R6.11末)	完了時期
応急仮設住宅等入居者数	187世帯340人	最後のお一人まで寄り添った支援を継続
災害公営住宅整備	完 成: 9地区221戸 工事中: 3地区61戸 計12地区282戸	R7年度中 完了見込み
なりわい再建支援補助金による施設・設備の復旧	復旧率: 98.4% (決定 508件・完了 500件)	早期完了 に向け実施
農林水産基盤の復旧	農地・農業用施設 789 / 866箇所完了 林道 324 / 473箇所完了	R10年度末 完了見込み



○ふるさとの魅力あふれるまちづくりとコミュニティの形成

・人吉市青井地区・紺屋町土地区画整理事業 **R10年度末**完了見込み
・国道445号改築事業 **R13年度末**完了見込み
・坂本支所 **R7年度末**完成見込み
・道の駅坂本 **R9年度**供用開始見込み



・球磨村における集落再生に向けた取組み



・川辺川を活かした拠点づくり



「若者が“残り・集う”産業・雇用の創出」に向けた取組みイメージ

資料3

- 「観光を軸とした創造的復興の実現」や、「地域の特色を活かした産業活性化と雇用の創出」に掲げる「産業振興」に向けた取組みと、「若者が定着・還流する環境の創造」に掲げる「人づくり」に向けた取組みを重点的に推進し、**人づくりと産業振興による「人口定着」の好循環を創出**する。
- 「産業振興」「人づくり」に対し、**地域横断的に取組む体制・仕組みづくり**を行い、関係者との**協働**により、**好循環を加速化**していく。

【観光を軸とした創造的復興の実現】

- 球磨川と鉄道の2つのラインを活かした県南地域ならではの観光振興モデルの創出



- 地域の資源とアニメなどの観光コンテンツを活用した賑わい創出



アニメを活用した観光振興

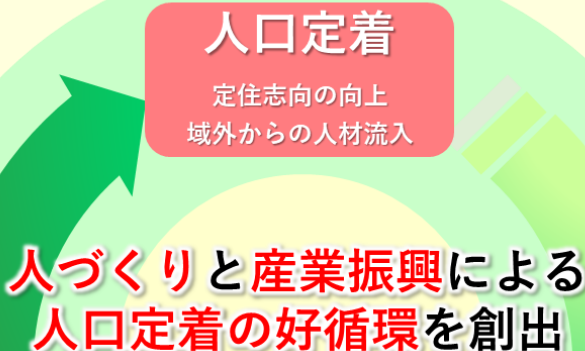


【地域の特色を活かした産業活性化と雇用の創出】

- 森林資源をフル活用した“緑の雇用”の創出と稼げる農林畜産業の実現



- 新たな県営工業団地の整備等を活用した雇用の創出



【若者が定着・還流する環境の創造】

- 若者が魅力を感じる学びの場の創出



- 学校と地域をつなぐ仕組みづくりやキャリア教育の実施



- 環境に最大限配慮した流水型ダムを活かした周辺産業の活性化



- 事業承継の支援など地域経済活性化・雇用機会創出の取組支援強化



事業承継支援や、地域づくりの核となる人材の育成など、「産業振興」「人づくり」における**地域共通の課題**に対し、「**地域横断的に取組む体制・仕組み**」による支援を強化し、**好循環を加速化**する。